

(様式 1 - 3)

福島県檜葉町再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 7 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	6	事業名	放射線リスクコミュニケーションリーダー育成事業	事業番号	(3)-11-3
交付団体	檜葉町		事業実施主体 (直接/間接)	檜葉町 (直接)	
総交付対象事業費	2,613 (千円)		全体事業費	2,613 (千円)	
再生加速化に関する目標					
講習会を開催し、住民の方に放射線に関する正しい知識を習得していただき、住民同士での放射線リスクコミュニケーションを可能とすることで、より多くの住民に放射線に関する知識が広まり、放射線への不要な不安を解消し、住民に町で生活することへの安心感が高まることを目標とする。					
事業概要					
町民が抱える放射能に対する不安を払しょくするためには、町民自身が正しい知識を習得し理解を深めることが重要である。 このため、住民の放射線に対する知識の向上と普及のため、放射線関連資格 (第 3 種放射線取扱主任者) の取得講習会を開催する。これにより、町民同士での自主的なリスクコミが促進されるとともに、町連絡員等が資格を取得し、町民からの質問に回答できるようになることが想定され、住民の不安の解消につなげる。					
○第 3 種放射線取扱主任者講習会の開催 募集人数 1 回につき 25 名 年 2 回開催					
檜葉町復興計画 (第二次) 放射線関連の資格創設・町民の取得促進					
当面の事業概要					
<平成 26 年度> 第 3 種放射線取扱主任者講習会の開催					
地域の再生加速化との関係					
放射線に関する正しい知識を住民の方が習得し、町で安心して生活するためにすべきことへの理解 (食生活や WBC の受診等) を高め、帰町に向けた準備を推進することができる。また、資格を取得することで新たな就業の機会を得ることができるなど、地域の再生や活性化に寄与する。					
関連する事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					